

拠出金名:国際協同組合同盟拠出金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額		107,155千円			
国際機関等名	国際協同組合同盟 (英文名称・略称) International Co-operative Alliance (ICA)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	農林水産省大臣官房国際部国際協力課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成20年度	107,155	948		1米ドル = 113円	100
平成19年度	110,000	948		1米ドル = 116円	100
平成18年度	109,999	991		1米ドル = 111円	100
当該拠出金の目的・用途等		研修実施及び専門家派遣費用等の支援			
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2008年のもの)				国際機関等の財政 (2008年度決算)(CHF) (注)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率 (%)	当該年度の収入 3,936,032	
1位	日 本	948	100.0	当該年度の支出 3,778,519	
				次年度への繰越 N/A	
				会計検査機関名	
				Ernst & Young Ltd (ICAアジア・太平洋事務所の会計検査機関:A SPN&CO.)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
ICAは、本件拠出を通じ、途上国における貧困削減・所得向上支援、農村女性起業支援、マーケティング支援及び漁業資源管理支援事業を実施し、途上国の農・漁民組織を活性化させる等、途上国の農林水産業の発展に重要な役割を果たしている。また、スイスのジュネーブに本部を置くICAは、世界最大のNGOとして国際連合経済社会理事会等から高い評価を受けるとともに、各種国際交渉の場で日本の立場に同調した主張を展開する等、当該組織との連携強化は今後の国際交渉を踏まえ重要となっている。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
ICAでは、その組織のあり方について常に見直しが行なわれており、協同組織原則の普及と協同組織の発展のために健全な運営を実施することとされている。 途上国の経済開発には、農漁業関係の協同組織の普及・発展が効果的であり、ICAの健全な運営を通じた活動は途上国の経済開発に重要な役割を果たしている。					
邦人職員数 うち幹部以上	1人 うち 0 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		53人 2%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
現時点では特になし。					

(注) 詳細については、ICAによる会計報告の公表Webを別途参照。http://www.ica.coop/publications/ar/2007-08annualreport-finances.pdf